

令和4年6月度 防災リーダー定例会について

日時：令和4年6月25日（土）9：30～

場所：自治会館 9：30頃から

参加者：防災リーダー 本村（ ）、海岸（ ）自治会（ ）、消防団（ ）
次回定例会 7/23（土） 9時30 自治会館（予定）；従来個別開催

議題

1. 活動計画（6月、7月）について

1) 令和4年度自主防災組織育成事業補助金の申請内容（購入内容）

- ①プロジェクターセット（148,789円）ホームプロジェクター 2200ANSI ルーメル
 - ②スクリーン 100インチ 自立式 W255cm×H217cm（32,800円）
 - ③チェンソー購入（機種決定） 29,480円（ガソリン）
 - ④防災リーダーステッカー100枚（2,087×100×1.1 229,570円）
- 合計 440,639円（補助金対象で 220,320円）

2) 令和4年度防災リーダーフォローアップ研修参加者 6名、 複数講座参加者：3名

- ・本村地区：高山和茂、平牧直樹、野林岩男、杉寄孝
- ・海岸地区：山口稔、中山善貴
- ・講座名 基礎講座：3名、実技講座：3名、応用講座：3名、移動式ホース格納箱取扱講座2名

3) 要支援者共助活動の情報共有（進行状況の報告）

- ・優先要支援者の独居で平屋住まいの方の洗い出しについて
民生委員さんが茅ヶ崎市在宅高齢者実態調査（6月15日～7月末までに実施）の調査結果により防災リーダーとの関わりを検討する。（8月以降）

4) いっとき避難連絡所の看板活用について（中間報告）

- ①看板に掲示する避難ルート地図作成（経過報告）
- ②本村地区の一部を先ず実施してみる。

2. 柳島自主防災会防災訓練の日程と内容検討

1) 湘南まちぢから協議会防災部会防災訓練：9/24（土）9：00～12：15

- ①訓練内容：情報受伝達訓練（本部と各自主防災会との無線による安否確認）
避難所運営ゲーム（地震を想定）
- ②参加者：10名（参加希望者 _____ ）

2) 柳島自主防災会防災訓練の日程と内容

- ①訓練内容：住民参加の訓練にしたい。エリア限定（3班程度）して行う。モデル的に実施
 - ・津波一時退避場所まで歩く。
 - ・洪水時避難ルートを歩く。
- ②日程：8月20日の班長会議に防災訓練内容を説明し、参加協力依頼する。
 - ・防災訓練は11月にする。（昨年は11月21日（日）定例会後に実施。
 - ・7月23日（土）防災リーダー会議を合同会議にしたい。（訓練の内容を決定したい）

3. 7月の活動内容

○防災倉庫機材棚卸実施

以上

今後の課題

1. 安否確認カード活用について
 - ・継続できる内容にする。
 - ・使用方法が継承されていない。
 - ・毎年班長が変わる
 - ・現状に合った活用方法を見直す

2. 防災リーダーの活動・役割が住民から見て、見える活動になっているか。

3. 住民の皆さんが津波、洪水（相模川・小出川の氾濫）どう考えているか
 - ・住民の声を聴きたい。（どのように考え、不安は、）
 - ・不安に応えるような、活動、訓練を行っていく。

4. 住民の方に地域の防災リーダーを知ってもらう。
 - ・班長さん同行してもらい、防災リーダーを会員の方に紹介してもらう。
 - ・会員の防災に対する苦情等を聞く。

5. その他

今後の課題

1. 安否確認カード活用について
 - ・継続できる内容にする。
 - ・使用方法が継承されていない。
 - ・毎年班長が変わる
 - ・現状に合った活用方法を見直す

2. 防災リーダーの活動・役割が住民から見て、見える活動になっているか。

3. 住民の皆さんが津波、洪水（相模川・小出川の氾濫）どう考えているか
 - ・住民の声を聴きたい。（どのように考え、不安は、）
 - ・不安に corres えるような、活動、訓練を行っていく。

4. 住民の方に地域の防災リーダーを知ってもらう。
 - ・班長さん同行してもらい、防災リーダーを会員の方に紹介してもらう。
 - ・会員の防災に対する苦情等を聞く。

5. その他